

会津医療
センターの

教えて、

先生!



【14】

病気の可能性、総合内科へ

なります。しかし、睡眠の質が低下、または病気では疲労感が取れません。

アルコールは睡眠の助けになりますが、実は睡眠の質を低下させます。アルコールをたくさん飲んで寝ても疲れを回復することほどできません。

Q 疲労感が連日とれないときの簡単な対処法がありますか
(磐梯町 女性 37歳 M・Tさん)
A 何をしてもすぐに疲れてしまう。起床直後から体が疲れている。そんな強い倦怠感を覚える人は多いと思います。健康ならぐっすり眠れば疲労はなく

連日の疲労感とるには

また、最近増えている病気に睡眠時無呼吸症候群があります。眠っている間に呼吸が何度も止まります。首が短い肥満の男性ばかりでなく、痩せた女性にも起ります。起床時の頭痛や倦怠感、高血圧、昼間の異常な眼たさが特徴です。専門医を受診し持続陽圧呼吸(CPAP)シーパップ)療法を受ければ、

症状は改善します。
うつ病も強い疲労感を起します。①気分が沈む②今まで樂しかったことが樂しまない。いざかの症状が1ヶ月以上にわたります。甲状腺の機能低下やビタミンB₁₂が欠乏しても倦怠感の原因となります。これらは血液検査で診断ができます。疲労感がなかなか取れないときは、いろいろな病気の可能性がありますので、総合内科を受診していただくとよいと思います。(総合内科学講座教授 山中克郎)

【毎月第2日曜日、福島医大会津医療センターの協力で掲載

します】